

【報告事項】 ① 令和4年度事業計画案及び収支予算案

令和4年度事業計画書 / 令和4年4月1日～令和5年3月31日

I . 方針

令和4年度の具体的な目標については以下の通りです。

1. デジタル化の実践

各委員会の情報を取りまとめ、具体的なデジタルコンテンツを充実させていきます。

2. アーカイブ活動と情報発信

日本サインデザイン賞（SDA賞）、調査研究、出版など、SDAのこれまでの実績を精査し、アーカイブ化すると共に、ウェブでの情報発信を行います。また、過去の出版物などの内容更新、増刷を図っていきます。

3. サインセミナーの開催

サインのトップデザイナーによるセミナーを定期で開催し、リアルとリモートのハイブリッドにより、協会内外に向けて、サインの魅力を発信します。

4. 団体交流とSDAのアイデンティティの確立

各地区における他団体との交流を通じて、今後のデザインのあり方を議論すると共に、SDAの社会的意義や役割について考えていく機会を作っていきます。

5. 60周年に向けた準備活動

2025年に60周年を迎えるSDAとして、「サインデザインの役割と魅力」を発信したいと思います。本年度より、専門部会を組織し、記念事業の準備をおこなってまいります。

II . 事業計画

公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

公1-1. 調査及び研究事業・・・調査研究委員会

(1) 音サインに関する調査研究

- ・聴覚障がい者のための音声による案内誘導サイン等について調査研究を行う。

(2) デザインの調査研究

- ・サインのシステム、図記号、色彩や、書体等について調査研究を行う。

(3) サイン素材の調査研究

- ・新素材や伝統的素材等、サインに使用する素材や加工法に関する調査研究を行う。

(4) 医療看護支援ピクトグラム（島津勝弘委員）

- ・要請に応じて開発を行う。

(5) デジタルサインの調査研究

- ・ICT、デジタルサイン等の可能性について調査研究を行う。

- (6) 案内用図記号の開発
 - ・ 図記号の情報収集・研究・開発等を行う。
- (7) 令和3年度事業報告会
 - ・ 令和3年度に実施した調査研究事業の報告会を開催し、SDA会員に広く伝える。
- (8) 熊本市屋外広告物ガイドライン作成業務
 - ・ 本年8月に業務完了の予定。
- (9) 感染症対応ピクトグラムの国際標準化
 - ・ 経済産業省より承認後、日本規格協会との共同事業として実施予定。
- (10) 受託事業アーカイブ
 - ・ 行政より受託した過去の受託事業アーカイブ化を推進。

公1-2.

主な事業・・・広報委員会

- (1) ホームページの更新と運営
 - ・ 年度変更に伴う決算書類等を更新する。
 - ・ イベント等を告知する。
 - ・ 日本サインデザイン賞の受賞結果をコーディングする。
 - ・ WEB、SNS等の管理者および投稿者等の権限を整理する。
- (2) WEB他事例調査
 - ・ 他団体ホームページやSNS等の活用および会員サービス等の事例を調査する。

公1-3.

主な事業・・・出版委員会

- ・ 第56回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行う。
- ・ 『signs』 第20号、第21号の編集業務を行う。
- ・ 過去出版物の販売を行う。
- ・ 「伝えるデザイン」中国語版の企画を推進する。
- ・ 「サインデザインハンドブック」内容を更新する。

公1-4.

主な事業・・・ビジョン委員会

- (1) ビジョンの明言化
 - ・ 協会としてのビジョンを明言化し確立、発信する。
- (2) SDA会員メリットの見直し
 - ・ IT化を推進し会員サービスを見直す。
- (3) 創立60周年に向けての取組み
 - ・ アーカイブの確立、記念出版物の企画、記念セミナー、「サイン展」、SDAブランディング更新と確立の検討をおこなう。

公1-5.

- (1) 地区における普及活動、地区研究会の開催

- ・ 全国各地でサインデザインの普及啓発を目的とした、様々なテーマの中から任意のテーマを設定し、各地区4回程度のサインデザインに関する研究を開催する。なお各地区とも研究会のうち1回については、サインデザイン関連の施設の見学会を予定する。

①北海道地区幹事会

- ・ 地区幹事会を開催する。(4月、6月、8月、10月、12月、2月)
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会を開催する(7月)。
- ・ 地区見学会を開催する(JRで行くウポポイ)。
- ・ セミナーを開催する。
- ・ 地区見学会を開催する(札幌パークホテル)。
- ・ 第56回日本サインデザイン賞パネル展を開催する。

②東北地区幹事会

- ・ 第55回日本サインデザイン賞パネル展を開催する(SDA、DSA、JCD共催/4月)。
- ・ 総会準備委員会を開催する(4月、5月)。
- ・ 定時会員総会および記念フォーラムをオンラインで開催する(5月)。
- ・ 地区見学会を開催する。
- ・ 山形大学建築デザイン大学院生とサインデザインに関わる活動をする。
- ・ SDA各地区とリモートにて会員交流会を開催する。

③関東地区幹事会

- ・ 地区幹事会(WEB)を開催する(4月)。
- ・ 幹事情報交換会(エキスポデザイン)を開催する(6月、7月、9月、他3回)。
- ・ 第56回日本サインデザイン賞特別賞候補選定(6月)。
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催(7月)。

④中部地区幹事会

- ・ リモートで交流会を開催する(年3回)。
- ・ リアルセミナーを開催する(年2回)。
- ・ リアル交流会を開催する(年2回)。
- ・ 「デザイントリプレックス19」実行委員会会議に参加する(年9回~10回)。
- ・ 「デザイントリプレックス19」パネル展、シンポジウム、空間デザインフォーラムを開催する(1月~3月)。
- ・ 「空間デザインフォーラム2023」デザイントークを開催する。

⑤関西地区幹事会

- ・ 地区幹事会を開催する/隔月(リアル & WEB)。
- ・ 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会を開催する(リアル & WEB)。
- ・ 他団体との合同行事を開催する(SIGN EXPO 2022: パネル展、USD-Oおよび万博デザイン実行員会関連など)。
- ・ 2025大阪万博に向けてSDAとして協力し、デザインサポート事業の開拓を図りたい。
- ・ 関西地区にある日本サインデザイン賞受賞作(新施設)を対象にサインに関する地区研究会を開催する(10月)。
- ・ USD-O理事会および万博デザイン実行委員会に参加する(WEB) / 隔月

⑥中国地区幹事会

- ・ 地区サロン兼交流会を開催する(年2回)。
- ・ 地区総会を開催する。

- ・ セミナー委員会の各地区巡回コラボセミナーへ参加、オンラインセミナーを開催する（仮題：「2.5次元立体看板の開発」）。
- ・ JCDと共催で「デザインデイズ2022」へ参加する（11月）。

⑦四国地区幹事会

- ・ 香川県立ミュージアム展覧会の連動企画として日本サインデザイン賞パネル展を開催する（4月26日～5月29日）。
- ・ 四国デザインフュージョン構成メンバーとしての活動（上記、展覧会場にてトークショーほか/5月21日～22日）。
- ・ 3年に一度開催される瀬戸内国際芸術祭2022の会期中（春・夏・秋）にSDA会員による見学会を開催する。

⑧九州地区幹事会

- ・ 福岡県以外の会員増員に伴い地区運営会議をZOOM等活用し開催、交流を積極的に行う（年2回）。
- ・ 地区総会および第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会を開催する（7月）。
- ・ 地区研究会（プレゼンマラソン）を開催する（10月21日）。
- ・ 福岡市美術館にて第56回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（12月12日～18日）。
- ・ 第56回日本サインデザイン賞受賞者セミナーを開催する（12月17日）。
- ・ 地区運営会議を開催する（1月14日）。

⑨沖縄地区幹事会

- ・ 第10回「ゆんたく会」を開催する（8月）。
- ・ 研究会「2020年～2022年のコロナ禍の中での沖縄地区メンバーのサインデザイン・製作物事例の紹介」を開催する（12月）

(2) 日本サインデザイン賞作品パネル巡回展の開催・・・団体交流委員会+地区幹事会+SDA賞委員会

(3) 国内関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ 2022—沖縄交流応援ツアーの開催を予定している。GO TOキャンペーンの再開を利用し、沖縄地区メンバーとの交流も含め観光ツアーとは異なる、新たなスタイルのディスタンスツアーを計画する。
- ・ ツアー開催後、報告会を開催予定。
- ・ 「サインデザインの極意」をテーマに識者を招きリアルでサロンを開催する。（月1回予定）。

(4) 海外関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ コロナ過のため、海外交流ツアーは次年度の開催を計画する。

公1-6.

(1) D-8の協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 日本デザイン団体協議会（D-8）のJDM設立研究委員会、デザイン保護研究会および広報委員会の活動を行う。
- ・ SDA内においてジャパンデザインミュージアム活動への理解を求めよう働きかける。
- ・ 広報委員会と連携しWEBサイト「JAPAN DESIGNERS」のあり様を検討する。

(2) 空間デザイン機構の協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 空間系3団体（DSA、JCD、NDF）との共同思考を継続し、書籍「年鑑日本の空間デザイン2023」の刊行に協力する。
- ・ ビジョン委員会と共同でサインデザインの位置付けを再構築する。
- ・ 展示会「JAPAN SHOP2023」において日本サインデザイン賞パネル展とSDAセミナーを開催する。

公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に関わる事業

(1) 第56回日本サインデザイン賞の実施・・・SDA賞委員会

- ・ 賞委員メンバーを拡充し役割を分担する。
- ・ 開催要綱、審査要領の整理に伴い、出版/広報委員、関連機関及び団体、年鑑刊行委員会等への連絡・伝達のIT化を図る。
- ・ 第56回をハイブリッド型開催モデルと位置付ける。

- ・ 開催要綱、実施要領をとりまとめた運営マニュアル及び審査委員会規約を作成する。
- ・ アーカイブシステムを構築するためシステム導入について準備し年度内に公開できるよう関係委員と調整する。

(2) 第56回日本サインデザイン賞巡回展の開催・・・SDA賞委員会

- ・ 各地区においてパネル展を開催する。
- ・ JAPAN SHOP2023においてパネル展を開催する。

公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業

(1) サインデザイン及びサインデザイナーにとって有益なセミナー・講習会を企画・実施・・・セミナー委員会

- ・ 日本サインデザイン賞大賞セミナーを開催する（12月）。

(2) セミナー委員会と地区活動の協働事業による各地区巡回のコラボセミナーの開催・・・セミナー委員会

- ・ 各地区のサインデザイナーによるリアルセミナーも企画し、会員相互の知識の向上とコミュニケーションを図る。
- ・ 各地区においてリアルセミナー、施設見学会、交流会などを開催し同時に配信も行う。

中国地区（5月）、中部地区（7月以降）、関西地区（10月）、九州地区（2月）において開催を予定している。

調査研究委員会

- | | |
|------------------------|---|
| 1 . デザインの調査研究 | ○ サインの色彩や、書体等について調査研究を行う。 |
| 2 . サイン素材の調査研究 | ○ 新素材や伝統的素材等、サインに使用する素材や加工法に関する調査研究を行う。 |
| 3 . 医療看護支援ピクトグラム | ○ 要請に応じて開発を行う。 |
| 4 . デジタルサインの調査研究 | ○ ICT、デジタルサイン等の可能性について調査研究を行う。 |
| 5 . 案内用図記号の開発 | ○ 図記号の情報収集・研究・開発等を行う。 |
| 6 . 令和3年度事業報告会 | ○ 令和3年度に実施した調査研究事業の内容を総会にてSDA会員に広く伝える。 |
| 7 . 熊本市屋外広告物ガイドライン作成業務 | ○ 本年8月に業務完了の予定。 |
| 8 . 感染症対応ピクトグラムの国際標準化 | ○ 経済産業省より承認後、日本規格協会との共同事業として実施予定。 |
| 9 . 受託事業アーカイブ | ○ 行政より受託した過去の受託事業アーカイブ化を推進。 |

広報委員会

- | | |
|----------------|--|
| 1 . ホームページの運営 | ○ 情報公開更新（令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画及び収支予算案）。(上期)
○ 活動広報/ニュース及び地区活動計画及び報告など順次ホームページに掲載。(通年)
○ SNSを活用した情報発信。(通年)
○ 第56回日本サインデザイン賞作品集募集及び受賞作品掲載。(上期)
○ 事業内容、全体的に更新。
○ 会員用の告知、新会員紹介、会員の仕事等。(通年) |
| 2 . メールマガジンの運営 | ○ 会員、関係者に向け、セミナー等の情報発信をおこない参加を呼びかける。(通年) |

出版委員会

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 . 第56回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行 | ○ 第56回日本サインデザイン賞作品集の発行。(12月) |
| 2 . 「signs」編集業務 | ○ 「signs」第20号、第21号を出版する。(9月、3月)
○ 各地区への協力呼びかけ等、サポート人材の拡充。(通年)
○ コンテンツの収集。(通年) |
| 3 . 「伝えるデザイン」中国語版 | ○ 「伝えるデザイン」中国語版の企画を検討する。 |
| 4 . 「サインデザインハンドブック」 | ○ 内容を更新する。 |

ビジョン委員会

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1 . SDAビジョンの体系化 | ○ 前年度に見定めた協会のビジョンを体系化し、外部・内部に向けて発信する。 |
| 2 . IT推進 | ○ ITを推進し会員サービスを見直す。 |
| 3 . 創立60周年に向けての取り組み | ○ 創立60周年記念事業の企画立案、予算化、概要化を推進。 |

交流委員会

- | | |
|------------------|--|
| 1 . 国内関係機関との交流活動 | ○ 2022—沖縄交流応援ツアーを開催する。 |
| 2 . 交流企画事業 | ○ 「サインデザインの極意」をテーマに識者によるサロンを開催(月1回予定)。 |

団体交流委員会

- | | |
|---|---|
| 1 . D-8の協力事業
(DSA、JAGDA、JIDA、JID
JJDA、JPDA、SDA) | ○ WEBサイト《JAPAN DESIGNERS》の運営協力。デザイナー登録推進。(通年) |
| 2 . 空間デザイン機構の協力事業
(DSA、JCD、NDF、SDA) | ○ ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会への参加を継続し、推進する。
○ デザイン保護研究会「創作証」の継続運用。デザイン料規定の研究。(通年) |
| 3 . 各団体との連携 | ○ JAPAN SHOP 共同開催の継続。
○ 「年鑑日本の空間デザイン2023」の発刊協力。 |
| 4 . 団体連絡会議の開催
(JSA、NDF、FJOAA、SDA) | ○ ネオン関連団体、日広連、サイン学会、商施連等の連携と交流。(通年)
○ 日本サイン協会、日本ディスプレイ業団体連合会、日本屋外広告業連合会
日本サインデザイン協会の4団体での定期連絡会議開催、運営。 |

SDA賞委員会

- | | |
|--------------------------|--|
| 1 . 第56回日本サインデザイン賞の実施 | ○4/1募集開始、6/6~15 一次WEB審査、7/2 二次審査会(東京)
二次審査会は審査会場とWEB配信によるハイブリッド |
| 2 . 第56回日本サインデザイン賞贈賞式の開催 | ○12月初旬贈賞式。(東京) |
| 3 . 空間デザイン機構 | ○「年鑑」刊行委員会への協力。(通年)
○ JAPAN SHOPにおける展示開催の協力。 |

セミナー委員会

- | | |
|---|-------------------|
| 1 . 第56回日本サインデザイン賞大賞セミナーの開催 | リアル開催WEB併用予定(12月) |
| 2 . セミナー委員会と地区活動の協働事業による各地区巡回コラボセミナーの開催 | リアル開催WEB併用予定(通年) |

総務委員会

- | | |
|-------------------------|---|
| 1 . 委員長・地区代表幹事合同連絡会議の開催 | 令和5年2月3日 |
| 2 . 理事会の開催 | 第1回 令和4年5月27日、第2回 令和4年10月7日、第3回 令和5年3月10日 |
| 3 . 選挙管理委員会の開催 | 第1回 令和4年11月18日、第2回 令和5年1月11日 |
| 4 . 監事決算監査の開催 | 令和4年4月13日 |
| 5 . 総務委員会の開催 | 5月、7月、9月、10月、11月、2月、3月 |

令和4年度 事業計画スケジュール/地区

北海道地区

- 1 . 幹事会の開催 4月、6月、8月、10月、12月、2月
- 2 . 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 地区見学会の開催（JRで行くウポポイ） 開催時期（調整中）
- 4 . セミナーの開催 12月、開催場所（調整中）
- 5 . 地区見学会の開催（札幌パークホテル） 開催時期、開催場所（調整中）
- 6 . 第56回日本サインデザイン賞パネル展開催 開催時期、開催場所（調整中）

東北地区

- 1 . 第56回日本サインデザイン賞パネル展開催（JCD、DSA、SDA3団体合同） 4月、開催場所（調整中）
- 2 . 第29回定時会員総会の準備 4月、5月
- 3 . 第29回定時会員総会の開催（WEB） 5月27日
- 4 . 地区見学会の開催 開催時期、開催場所（調整中）
- 5 . 山形大学建築デザイン大学院院生とコラボ活動 開催時期、開催場所（調整中）
- 6 . SDA各地区とリモートで会員交流会の開催 開催時期、開催場所（調整中）

関東地区

- 1 . 幹事会の開催（WEB） 4月
- 2 . 幹事情報交換会の開催（WEB） / エキスポデザイン 6月、7月、9月ほか3回
- 3 . 第56回日本サインデザイン賞特別賞候補選定 6月、開催場所（調整中）
- 4 . 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）

中部地区

- 1 . リモート交流会の開催 年2回
- 2 . リアルセミナーの開催（見学会中心の勉強会） 年2回
- 3 . リアル交流会の開催 年2回
- 4 . 「デザイントリプレックス19」実行委員会会議への参加 年9回～10回
- 5 . 「デザイントリプレックス19」パネル展、シンポジウム、空間デザインフォーラムの開催 1月～3月
- 6 . デザイントーク「空間デザインフォーラム2023」の開催 1月～2月 開催場所（調整中）

関西地区

- 1 . 幹事会の開催（リアル&オンライン） 隔月
- 2 . 第56回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 他団体合同行事の開催（SIGN EXPO 2022：パネル展、USD-Oおよび万博デザイン実行員会関連ほか）
- 4 . 2025大阪万博に向けSDAとして協力、デザインサポート事業の開拓 通年
- 5 . 地区研究会の開催（関西地区にある日本サインデザイン賞受賞作/新施設） 開催時期、開催場所（調整中）
- 6 . USD-O理事会および2025大阪万博デザイン実行員会への参加 隔月

中国地区

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 . 地区サロン兼交流会（年2回） | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 2 . 地区総会 | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 3 . 各地区巡回セミナー開催 | 5月、開催場所（調整中） |
| 4 . JCD共催「デザインデイズ2022」参加 | 11月、開催場所（調整中） |

四国地区

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 . 第55回日本サインデザイン賞パネル展 | 4月26日～5月29日、香川県立ミュージアム |
| 2 . 四国デザインフュージョン | 5月21日～22日、香川県 |
| 3 . 瀬戸内国際芸術祭2022見学会 | 会期中3回 |

九州地区

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 . 地区運営会議（WEB） | 4月8日 |
| 2 . 地区総会・第56回日本サインデザイン賞地区審査会 | 7月、開催場所（調整中） |
| 3 . 地区研究会：プレゼンマラソン | 10月21日、開催場所（調整中） |
| 4 . 第56回日本サインデザイン賞パネル展 | 12月12日～18日、福岡市美術館 |
| 5 . 第56回日本サインデザイン賞受賞者セミナー | 12月17日、開催場所（調整中） |
| 6 . 地区運営会議 | 1月14日、開催場所（調整中） |

沖縄地区

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 . 第10回「ゆんたく会」 | 8月、開催場所（調整中） |
| 2 . 地区研究会 | 12月、開催場所（調整中） |